

# 仙台塩釜港で「アーチ矢板ジャケット」を受注

## 工事費20%削減、工期10%短縮の新工法

当社開発の「アーチ矢板ジャケット」が仙台塩釜港の荷役岸壁整備で採用されました。

「アーチ矢板ジャケット」はジャケット式栈橋と埋立部を一体化し、矢板の鋼重を大幅に低減。控え杭も不要となり従来工法と比較して、大幅な工事費削減、工期短

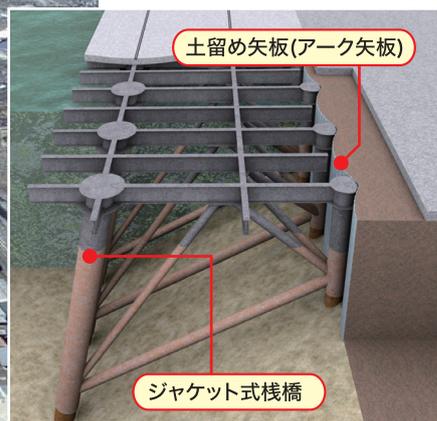
縮を実現しています。

また、本工法は、優れた新技術として認められ、国土交通省の「NETIS<sup>※</sup>(ネティス)」に登録されています。

※NETIS(ネティス)とは、優れた民間の新技術を積極的に活用するためのデータベース

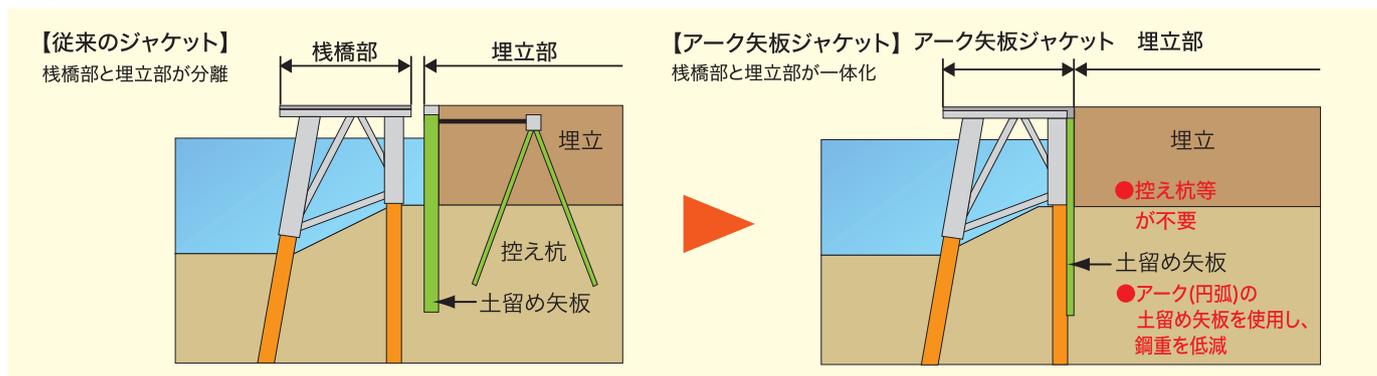


■アーチ矢板ジャケットの構造



■名 称: 仙台港-14m岸壁築造工事  
■発注者: 国土交通省東北地方整備局  
■工 期: 2012年8月9日~2013年3月25日

### ■従来ジャケットとの比較



### 国土交通省も認めたオンリーワン商品

既存技術の長所を組み合わせ、工期と経済性に優れたジャケット工法を開発しました。NETISの技術評価会議では本工法を高く評価していただき、受注に至りました。

今後、技術提案活動を全国で実施して、拡販していきます。

沿岸鉄構事業部 技術部 設計室長 田中 祐人 さちと